



同窓会だより

滋賀県レイカティア大学同窓会 草津栗東支部

平成26年12月
NO.26-5号
総務広報部発行
「かわらばん」改名
(通算 112 号)

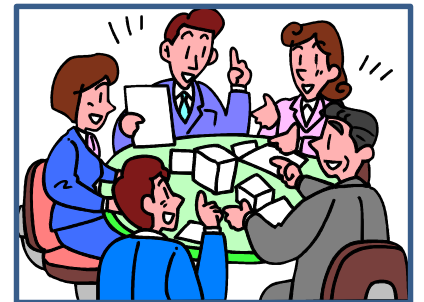
地域交流会の開催報告(2例) 草津・笠縫・東笠縫・常盤学区

◇草津学区(会員14名中8名が参加)で初の地域交流会開催(石黒理事報告)

9月26日(金)に草津市民センターで地域交流会の開催呼びかけに応じました。米寿を迎えられた大居一男様(89歳)も参加され、支部長を中心に終始なごやかな雰囲気会で会を進めました。初対面の人も多く、自己紹介から始め、皆さんの得意の分野、趣味や健康などが話題の中心となりました。出席者は、全員が毎日忙しく動きのある行動をされているようでした。こうしたことは、足腰を自然に鍛え、健康である秘訣と思われます。

しかし、最近は、同じ学科仲間の集まりや趣味を同じくするサークル活動への参加にウエートを置きがちで、タテの結びつきのむつかしさが感じられます。若い年齢層の欠席が目立ち残念でしたが、同窓会への要望としては、次の5項目です。

- ① レイ大卒業生に積極的に入会を勧めることが必要である。
- ② 地域活動は重点項目だが、幅広い展開がないと進展しない。
- ③ 役員中心で進めており、会員全体からの盛り上がりが少ない。
- ④ 催し物に出席する「役」を任せられるので出席をしたくない。
- ⑤ 年1回程度の交流会を開き相互に良い交流を深めたい。



◇笠縫・東笠縫・常盤の3学区は合同で地域交流会を開催(河前理事からの報告)

11月13日(木)に地元の川原会館において、11名が参加の交流会を開催しました。

目的: ① 会員の顔合わせと今後の活動の検討 ② 同窓会活動に対する意見・提案

交流会は自己紹介から始めましたが、意見交換では活発に提案されていました。
今後の交流会について:

- ① 年1~2回の交流会を開催し、出席して良かったと思える内容にする。
 - ② この学区の地域活動でお互いが知り合えて社会貢献ができるようにする。
- などの提案あり、今後の検討課題とすることとなりました。



事業部会活動

健康スポレク部会

1. ハイキング『紅葉と国宝寺院と石部宿』（11月20日（木）実施で10名参

見ごろの紅葉・どうだんつつじ・皇帝ダリアヲ観賞し、
国宝・重文の東寺と西寺を拝観し史跡の石部宿を訪ねました。
約8kmを歩く楽しさとすがすがしさ、同窓会の気楽な雰囲気でした。



東寺では有名人の住職夫人が
お蔭様のところ、おもてなしの心
等の法話を、また、史跡について
ボランティアガイドの説明を聞き、
そして、幹事さんの企画と配慮などが満点のハイキングでした。

「参加して良かった」「次の企画が楽しみ」との声を聞きながら
草津線に乗って家路に着きました。



2. グラウンドゴルフ大会（県本部及び支部主催）

◆レイカディア同窓会本部主催の親善グラウンドゴルフ大会が
9月30日（火）、竜王町ドラゴンハットで開催されました。
参加者の総数は154名、草津栗東支部から12名が参加、
24ホールで5名がラッキー賞を獲得されました。（写真右）



◆草津栗東支部の秋季グラウンドゴルフ大会が
10月23日（木）草津弾正公園で開催され、
参加者は新入会会員2名を含む30名でした。
が24ホールを楽しみ、ゲーム後円陣を囲み懇
談しました参加しました。（写真左&号外ページ）
スコア：金森氏51、荒井氏52、小泉氏56

地域活動部会 （号外の写真集参照）

1. 草津街あかり事業 会場・時間・作業内容

草津商工会議所で行灯補修準備作業に10月4&11日
に延べ4名が参加しました。「街あかり・華あかり」本番の
11月7&8日は延べ25名が行灯設置・点灯・消灯・再点火
を行った。今年は天井川のライトアップがなくなり、本陣前
がメイン会場になり、子供を含む家族連れが多かった。



街あかり・華あかり行灯準備作業風景

2. 旧和中散本舗の警備・誘導

実施：第一土曜日の（10/4）6名&（11/1）
5名が参加しましたが、雨の日もあり来
観者が少ないのが残念。写真号外に掲載
皆様も一度是非来観して見てください。

3. 栗東福祉・傾聴活動 実施11月17日（月）

デイサービス『いきいき』に来られている方の話し相手をします。
3名が13:00から14:30まで参加して実施しました。

感想：一人暮らしの方も多く、楽しい話し相手になります。

（地域活動部会の写真は号外にも掲載）



健やかに老いたいと願いながら「ひねもすのたりのたり」でもあるまいと、

朽ちかけた“心・技(頭)・体”に 今一度、と喚起を促している今日この頃です。そこで、

— その 1 — 『か』行人間でありたい！

思い込みが激しく、一旦思い込むとその根は深く、いわゆる「頑固・強情・愚痴ぽい」と鼻持ちならぬ年寄りの代名詞『か』行人間が出来上がるのです。ところが、濁点がない『か』行には、「感謝・感激・感動」と耳触りわりのよい素晴らしい言葉があります。『ありがとう』の感謝の気持ちがすんなり言葉になり、時に『はあ』と、心動かす豊かな感性を持合わせた こんな『か』行人間になりたいと高望みしているこの頃です。

— その 2 — チャリンコで歴史探訪

今更体力づくりでもないが、さりとして何もしないで一日が終わると何か忘れ物をして、それが思い出せないままのブルーな気分になるのです。そんな日の気分転換には、ママチャリでサイクリングに出かけます。

車では見過ごす所にも目が届き、先日も、『矢橋には清浄寺(しょうじょうじ)と云う近松物語の悲恋の遊女、梅川を葬った寺がある』と、同窓会員の堀池栄一さん(草津、13期文芸)に聞いたお寺を見つけました。自転車ならではの入り組んだ路地を入った所にあり、山門構えの古刹とは言えないが、こざっぱりしたお寺でした。

静かな境内でしたが、近所の人のお話によれば、命日には多くの参拝者があるとのことでした。それにしても遠く離れた難波の地のヒロインが、何故、矢橋のこの地に葬られたのか興味も湧き、これからも矢橋にまつわる名所旧跡巡りを続けたいと思っています。

— その 3 — 夏井いつき先生の選句

木曜の夜7時、4Chのバラエティ番組を楽しみにしています。

人気タレントや俳優たちの苦心の俳句を、夏井いつき先生は軽快な毒舌で、バツサリ切り捨てる実に痛快な添削です。その句は情景が浮かぶようで絵筆でもあれば描きたい気分になります。

こんな場面を見ているとレイ大当時の亡くなられた映湖先生の授業が懐かしく思い出されます。

それでは また、“ごきげんよう” (次は、平井の榎本光雄さん、よろしくお願いします。)

「目線と物造り」 第17期 文芸 榎本 光雄 氏 (元会員に寄稿して戴きました)

子供達の限りない将来の夢を願う七夕の「織姫と彦星の年一度の逢瀬」は、宇宙目線からすれば少し違うといった学者がいる。十億年生きる星と百歳を生きる地球人の時間を重ねると、宇宙の一年は三秒位と云うから、彦星は三秒に一度織姫と逢っていることになる。混濁した世の新聞にはいちいち惑わされがちだが、漱石の猫の如く「とにかく人の世は住みにくい」とは笑止である。

日本にはJAXA(ジャクサ)の皆さんがロケットの祖、糸川博士を軸としてロケット造り(純国産化)に励んでおられる。ペンシル、H2A、隼(はやブサ)、イプシロン等世界注目のロケットは誕生している。ロケット造り50年の経緯は、戦後日本の物づくりの象徴と云っていい。

先生の教え子の秋葉鐮二郎先生が読売新聞に書かれているが、並みはずれた困難の克服が伺われる。商工会の会合で糸川先生の講演を聞いたが、期待に反しロケットよりもご自身の趣味であるバイオリンの練習話を熱心にされて終られた。クラシック音楽にバイオリンを聞くと脳が活性化します。物造りは人創りです。常識、慣例を捨て、己の脳で挑む人創りです。もう少し生きて明日の日本を楽しみにしている。

読売新聞の「時代の証言者」を参考にしました。…次回は副支部長(目崎)さんをお願いします…

文化研修部会の歴史探訪・吟行会

「木瓜原遺跡と野路宿を訪ねる」9月24日(水)

第一回歴史探訪は、台風の影響もあり実行が危ぶまれましたが、幸いにも雨にも会わず無事終了することが出来ました。

参加者の皆様の日頃の行いの良さが台風を遠くに去らせたものと思われます。

- ・参加者：遺跡見学者16名
野路宿散策者13名

- ・申込者からキャンセル3名でしたが、草津市の観光ボランティアガイドで中後佐知子様（第26期文芸学科）のご案内により歴史溢れる草津の良さを改めて知ることができるなど、楽しい一日を過ごすことができました。



吟行会の作品（俳句と短歌）

- ◆ 西村雅尾作（27期文芸）
あけびとり 木道採 先ず蒹蓄を聞いてから
玉川の 萩の白きや 月明り
白萩や 見透かされし 下心
- ◆ 浦山増二作（28期文芸）
萩の花 良き湧き水に鮮らかに
旅人頭ちくる 野路の玉川
吟行の 大学の道風さやか
あけびの一つ そそと君待つ
今生の 粋を集める大学の
地下に息づく 古代の鉄炉

トピックス この欄は会員からの情報を提供しています。

- ① 第19回 湖国を描く絵画展で笠縫学区の会員芦田宏さんが「麦畑」(写真右)で金賞獲得-おめでとう- (石黒理事の提供)
- ② 関西のシニア大学交流事業「ひろがる 学びの輪、人の輪」をテーマに意見交換会が兵庫県で7県から200名参加で開催、参加された支部長から10月の理事会で報告されました。
- ③ 文化研修部会のメイン事業「秋季研修懇親会」が11月19日(水)に開催されました。
- ④ 「レイ大囲碁クラブ発足15周年記念大会」が新春1月22日に琵琶湖グランドホテルで開催



編集後記

師走に入り今年も残り少なくなりましたが、本号は秋の事業活動が活発で投稿も多くありました。総務広報部会の登録会員5名（國松・小泉・矢野・大田・吉田）は多忙を極め満足な活動ができずご迷惑をお掛けしていることと思います。ご協力できる会員さんの入会登録をお待ちしています。一よい新年を期待してー